

事業番号	05 02 18	事業改善シート(27年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	災害医療体制整備事業			担当課	部局	健康福祉部	
					課・室	医療推進課	
総合5か年計画	プロジェクト				E-mail	<a href="mailto:iryo@pref.nagano.lg.jp">iryo@pref.nagano.lg.jp</a>	
	施策の総合的展開	6-1 健康で長生きできる地域づくり 4 医療施策の充実			実施期間	H20 ~	

### 1 事業の概要

目指す姿	災害時の医療機関の連携体制や、災害急性期の医療提供体制を確保する。
------	-----------------------------------

現状(予算編成時)	「災害時における医療体制の充実強化について」(厚生労働省医政局長通知)の内容に沿って、引き続き災害拠点病院の体制整備、DMAT養成、災害医療研修等体制整備に取り組む必要がある。
-----------	--

県が関与する理由	県関与の必要性あり	【左記の説明、根拠法令等】 ・ 第6次長野県保健医療計画 ・ 災害医療対策事業実施要綱 ・ 日本DMAT活動要領、長野県DMAT設置運営要綱
	県民との協働による実施：実施は困難	

成果目標・事業内容	① 成果目標(H27)
	<ul style="list-style-type: none"> <li>災害医療研修開催回数：1回</li> <li>日本DMAT研修受講チーム数：40チーム</li> </ul>

成果目標・事業内容	② 事業内容		(単位:千円)			
	項目	実施方法	H27実施内容	H27		
				(補正前)	(2月補正)	(補正後)
	災害・救急医療体制検討協議会等の開催・運営	直接	災害・救急医療体制検討協議会、災害拠点病院連絡協議会、DMAT分科会等を開催	1,522		1,522
	災害医療研修会の実施	委託	災害医療について後方啓発を実施	249		249
	県DMAT隊員養成研修の実施	委託	災害時に長野県DMATとして活動する者を養成	270		270
	各種訓練への参加	補助金・交付金	政府主催総合防災訓練へ参加する者に対して経費を補助	1,080		1,080
	DMAT活動保険料	直接	DMAT傷害保険への加入	884		884
	災害時通信体制の整備	直接	衛星携帯電話による災害時通信体制の構築	893		893
	中部ブロック実働訓練の検討・準備	直接・委託	訓練準備委員会の設置及び会議の開催、災害医療本部訓練の実施	1,328		1,328
H26御嶽噴火災害及び神城断層地震災害被災地への医師等派遣事業	負担金	H26御嶽噴火・神城断層地震時のDMAT等による医療支援に要した経費について、国庫及び基金により手当	0	25,417	25,417	
合計			6,226	25,417	31,643	

事業コスト	区分(単位:千円)		24年度	25年度	26年度	27補正後
	予算額	前年度繰越	0	0	0	0
		当初予算	13,295	4,115	4,898	6,226
		補正予算	0	85	0	25,417
		合計(A)	13,295	4,200	4,898	31,643
	Aの財源	一般財源	4,513	3,120	3,818	5,146
		県債	0	0	0	0
		国庫支出金	216	1,080	1,080	13,788
		その他	8,566	0	0	12,709
	決算額(B)		11,532	2,279	3,975	
概算人件費	職員数(人)	1.00	1.00	1.00	1.00	
	概算人件費(C)	8,258	8,258	8,258	8,258	
	概算事業費(B(A)+C)	19,790	10,537	13,156	39,901	

成果目標の達成状況					
項目	H26末(実績)	H27			H28目標
		目標	成果	達成状況	
災害医療研修開催回数	1回	1回			
日本DMAT研修受講チーム数	36チーム	40チーム			

要求からの主な変更点	要求どおり
------------	-------